

豊田訪問看護師育成センター カリキュラム一覧

区分	項目	時間数	☆ 講義	* 演習	
I 訪問看護概論	1 保健医療福祉をめぐる社会的動向と訪問看護の変遷	2	☆		
	2 訪問看護の役割・機能・特性	2	☆		
	3 訪問看護をめぐる諸制度	2	☆		
	4 訪問看護のステーションの開設・運営の基礎	2	☆		
	5 訪問看護の質の評価	1	☆		
	6 訪問看護で起こり得る倫理的課題と対応<前期> 訪問看護で起こり得る倫理的課題と対応 <後期>	3 6	☆ ☆		
II 在宅ケアシステム論	1 地域包括ケアシステム	2	☆		
	2 関係機関・関係職種等の機能及び役割と多職種連携	2	☆		
	3 ケアマネジメント	2	☆		
	4 在宅移行支援 <1年目> 在宅移行支援 <2年目>	4 6	☆ ☆		
	III リスクマネジメント論	1 リスクマネジメント 2 感染管理 3 災害対応	6 6 4	☆ ☆ ☆	 * *
IV 訪問看護対象論	1 訪問看護の対象者	1	☆		
	2 在宅看護の特性	1	☆		
	3 在宅療養を支える家族の特性	2	☆		
	4 在宅療養者および家族を取り巻く地域	2	☆		
V 訪問看護展開論	1 訪問看護過程	12	☆	*	
	2 訪問看護の実際	2	☆	*	
	3 訪問看護の記録	2	☆		
VI 訪問看護技術論（1・展開のための知識・技術）	①療養生活の支援	1 在宅療養の環境	2	☆	
		2 在宅療養における日常生活行動支援 ～食事、排泄、清潔、衣生活、睡眠・休息、移動、社会とのつながり	14	☆	*
	②コミュニケーション技術（面接技術）	1 コミュニケーションの概要	2	☆	
		2 在宅療養における面接技術の基本	2	☆	
		3 面接の実際	2	☆	*
	③フィジカルアセスメント	1 問診のポイント	6	☆	
		2 視診・触診・打診・聴診におけるアセスメント		☆	
		3 バイタルサインにおける病態別、病気別、年齢別アセスメント		☆	
		4 症状による呼吸・循環・神経系のアセスメント		☆	
		5 バイタルサイン測定および視診・触診・打診・聴診の技術習得 バイタルサイン測定および視診・触診・打診・聴診の実際 <後期> バイタルサイン測定および視診・触診・打診・聴診の実際 <2年目>		2 6 6	☆ ☆ ☆
	④リハビリテーション看護	1 リハビリテーションの概念と基本的アプローチ	1	☆	
		2 リハビリテーションの実際	4	☆	*
		3 福祉用具の活用及び住宅改修	2	☆	
	⑤服薬管理	1 薬物の基本的知識	2	☆	
		2 在宅療養における服薬支援	4.5	☆	*
3 関係職種との連携		1.5	☆		
VII 訪問看護技術論（2・医療処置の知識・技術）	①経管栄養法・中心静脈栄養法・末梢輸液管理	1 経管栄養法	3	☆	*
		2 中心静脈栄養法	3	☆	*
		3 末梢輸液管理	2	☆	*
	②スキンケアと褥瘡ケア	1 スキンケア	1	☆	
		2 在宅で陥りやすい皮膚疾患とケア	1	☆	
		3 褥瘡予防と褥瘡ケア	6	☆	*
		4 その他の創傷ケア		☆	*
	③ストーマケア	1 ストーマの定義と種類	1	☆	
		2 ストーマケア	5	☆	*
	④間欠自己導尿・膀胱留置カテーテル・腹膜透析	1 間欠自己導尿	2	☆	
		2 膀胱留置カテーテル	4	☆	
		3 腹膜透析	1	☆	
		4 在宅血液透析	1	☆	
	⑤呼吸管理	1 在宅酸素療法、在宅人工呼吸療法を要さない呼吸器管理	1	☆	
		2 在宅酸素療法	1	☆	
		3 在宅人工呼吸療法	4	☆	*
		4 非侵襲的人工呼吸療法		☆	*
		5 侵襲的陽圧換気療法:IPPV		☆	*
6 呼吸リハビリテーション		1		☆	*
7 関係職種等との連携および社会資源の活用		1	☆	*	

豊田訪問看護師育成センター カリキュラム一覧

区分	項目	時間数		☆ 講義	* 演習	
VIII 訪問看護技術論 (3・対象別の知識・技術)	①急変時の看護	1 急変時の対応体制	1	14	☆	
		2 急変時の主な特徴と対応(演習含む):1年目	7		☆	*
		急変時の主な特徴と対応 <2年目>	6		☆	*
	②がん看護	1 がんの理解	1	14	☆	
		2 がん看護の実際 <前期>	4		☆	
		がん看護の実際 <後期>	6		☆	
		3 家族への支援	2		☆	
	③認知症の人の看護	4 がんの療養者を支援する社会資源	1	13	☆	
		1 認知症の理解	1		☆	
		2 認知症の人への理解<1年目>	4		☆	
		認知症の人への理解 <2年目>	5		☆	
	④精神障がい者の理解	3 家族への支援	2	6	☆	
		4 社会資源の理解	1		☆	
		1 精神障がい者の理解	2		☆	
		2 精神障がい者の看護の要点	2		☆	
	⑤難病の人の看護	3 家族への支援	1	8	☆	
		4 精神障がい者の保健医療福祉に関連する諸制度と社会資源	1		☆	
		1 難病の理解	1		☆	
		2 難病の人の看護の実際	4		☆	
	⑥疾患や障がいのある小児の看護	3 家族への支援	2	14	☆	
		4 療養環境の整備と社会資源の活用	1		☆	
		1 在宅ケアを必要とする小児の特徴	1		☆	
		2 在宅ケアを必要とする小児に対する基礎的な看護<1年目>	4		☆	
		在宅ケアを必要とする小児に対する基礎的な看護 <2年目>	6		☆	
	⑦エンドオブライフケア	3 家族への支援	2	14	☆	
		4 社会資源の活用及びネットワークづくり	1		☆	
		1 エンドオブライフケアの特徴	1		☆	
		2 エンドオブライフケアにおける在宅療養者の支援:1年目	4		☆	
		エンドオブライフケアにおける在宅療養者の支援 <2年目>	6	☆		
		3 家族への支援	2	☆		
		4 チームアプローチ	1	☆		
合計時間			250			